

ISBN978-4-258-29014-7  
C3331 ¥4300E



定価 [本体4300円+税]



アジア経済研究所 IDE-JETRO

21世紀ラテンアメリカの左派政権：虚像と実像

遅野井茂雄・宇佐見耕一 編

アジア経済研究所

アジア研選書 14

# 21世紀ラテンアメリカの 左派政権：虚像と実像

遅野井茂雄・宇佐見耕一 編



アジア経済研究所  
IDE-JETRO

カバー写真  
エクアドル・コリア大統領の大統領選挙キャンペーン  
(ロイター/アフロ)

# 21世紀ラテンアメリカの 左派政権：虚像と実像

遅野井茂雄・宇佐見耕一 編

21世紀ラテンアメリカの左派政権：虚像と実像

遅野井茂雄・宇佐見耕一 編

アジア経済研究所

アジア経済研究所 IDE-JETRO

# 21世紀ラテンアメリカの 左派政権：虚像と実像

遅野井茂雄・宇佐見耕一 編

## 目次

まえがき

序章 ラテンアメリカの左派政権	遅野井 茂雄・宇佐見 耕一	3
はじめに		4
第1節 左派政権登場の新たな波		5
第2節 新たな左派政権登場の背景		11
第3節 左派政権の言説と政策に関する分析の視角		17
第4節 本書での知見：ラテンアメリカ左派政権の実態		22
まとめと本書の構成		31
第1章 ベネズエラのチャベス政権	坂口 安紀	35
—誕生の背景と「ボリバル革命」の実態—		
はじめに		36
第1節 チャベス政権の誕生と政治対立の深刻化		36
第2節 チャベス政権誕生の背景		42
第3節 チャベス政権のボリバル革命		51
第4節 「ボリバル革命」と民主主義		61
おわりに		63

第2章	ボリビア・モラレス政権の「民主的革命」 —先住民, 社会運動, 民族主義—	遅野井 茂雄	69
	はじめに		70
	第1節	モラレス政権の誕生とその背景	71
	第2節	モラレス政権の性格と権力関係	82
	第3節	政策の実態: 急進的レトリックとプラグマティズムの間	85
	第4節	憲法制定議会の政治過程と新憲法草案	94
	おわりに		98
第3章	「分割政府」から「委任型民主主義」に 向かうエクアドル・コリア政権	上谷 直克	105
	はじめに		106
	第1節	コリア政権成立の政治的背景: 激動の10年	107
	第2節	分割政府の継続とポスト1979期政党システムの崩壊: コリア政権の1年	116
	第3節	経済・社会政策を通してみるコリア政権の位置づけ	126
	結びにかえて		135
第4章	中道左派の結集を図る アルゼンチン・キルチネル政権	宇佐見 耕一	143
	はじめに		144
	第1節	キルチネル政権の成立とその背景	145
	第2節	キルチネル政権の権力基盤と政策	153
	第3節	クリスティーナ・キルチネル政権の課題	165
	おわりに		169

第5章	チリ・バチェレ政権の成立と課題	北野 浩一	175
	はじめに		176
	第1節 バチェレ政権成立の背景		177
	第2節 バチェレ政権の政策		192
	第3節 バチェレ政権の課題		196
	おわりに		202
第6章	ブラジルのルーラ労働者党政権 —経験と交渉調整型政治にもとづく穏健化—	近田 亮平	207
	はじめに		208
	第1節 ルーラ労働者党政権登場までのブラジル		209
	第2節 ルーラ労働者党政権の社会, 経済, 外交政策		218
	第3節 「社会の10年」とルーラ労働者党政権の変化		226
	おわりに: 過去の経験を生かしつつあるブラジル		231
第7章	成長を最優先するペルー・ガルシア政権	清水 達也	239
	はじめに		240
	第1節 2000年代前半の政治経済状況		241
	第2節 2006年大統領選挙		246
	第3節 成長を優先するガルシア政権		252
	第4節 分配改善が進まない要因		261
	おわりに		266

第8章 コスタリカ第二次アリアス政権の社会・経済政策 — 二大政党制後の福祉国家の行方 —	丸岡 泰	273
はじめに		274
第1節 二大政党への支持低下		275
第2節 第二次アリアス政権成立と新左派勢力台頭		281
第3節 第二次アリアス政権の社会・経済政策		287
第4節 2007年自由貿易協定国民投票		292
おわりに		297
第9章 キューバ革命政権— 正統左派政権 —	山岡 加奈子	305
はじめに		306
第1節 キューバ革命体制の構造		307
第2節 冷戦後のキューバ経済		313
第3節 外交：米国との対立継続と新たな友好国との関係構築		321
第4節 反体制派の動き		325
第5節 ラウル・カストロ時代のキューバ		327
おわりに		332

## 21 世紀ラテンアメリカの左派政権：虚像と実像



執筆者一覧：

おの いしげお 遅野井茂雄	(筑波大学大学院人文社会科学研究所教授)	序章／第2章
う さ み こういち 宇佐見耕一	(アジア経済研究所地域研究センター主任研究員)	序章／第4章
さかぐち あ き 坂口安紀	(アジア経済研究所地域研究センター主任研究員)	第1章
うえたになおかつ 上谷直克	(アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員)	第3章
きたの こういち 北野浩一	(アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員)	第5章
こんた りょうへい 近田亮平	(アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員)	第6章
しみずたつや 清水達也	(アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員)	第7章
まるおか やすし 丸岡 泰	(石巻専修大学経営学部准教授)	第8章
やまおか か な こ 山岡加奈子	(アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員)	第9章

[アジ研選書 No.14]

## 21世紀ラテンアメリカの左派政権：虚像と実像

2008年11月25日発行 ©

定価[本体4300円+税]

編者 遅野井茂雄・宇佐見耕一

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735 (販売)

FAX 043-299-9736 (販売)

E-mail syuppan@ide.go.jp

http://www.ide.go.jp

制作 株式会社太平社

印刷所 日本ハイコム株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-29014-7

# アジア経済研究所

## 既刊案内

### ◆アジ研選書〈A5判〉

(表示した価格は税込み価格です)

13	<b>エジプトの政治経済改革</b> 山田俊一編 2008年 305p. 3990円	権威主義的な政治体制、市場化が進む経済。変革期を迎えるエジプトの政治・経済・社会政策を多角的に分析し、現状と課題、そして将来の展望を試みる。
12	<b>ミャンマー経済の実像</b> なぜ軍政は生き残れたのか 工藤年博編 2008年 232p. 3045円	2007年夏、ミャンマーでは大規模な反政府デモが発生した。軍政の統治20年を目前に起きた反政府運動の要因は何か。ミャンマー経済の実像から迫る。
11	<b>アフガニスタンと周辺国</b> 6年間の経験と復興への展望 鈴木均編 2008年 223p. 2940円	今ふたたび注目を集めているアフガン情勢。流動化するパキスタン・アフガニスタン関係には特に2章を割き、対外関係を中心に2007年7月までの最新情報をまとめた。
10	<b>中国西南地域の開発戦略</b> 岡本信広編 2008年 231p. 3045円	西部大開発が実施されてはや8年。現在の西部地域はどのような変貌を遂げたのだろうか？西南地域に焦点を絞り、ミクロとマクロの観点から開発戦略の是非を問う。
9	<b>流域ガバナンス</b> 中国・日本の課題と国際協力の展望 大塚健司編 2008年 295p. 3780円	「流域ガバナンス」という新たな視点から、水問題をめぐる中国と日本における制度改革の現状と課題についてケーススタディを通して検討を行い、今後の国際協力を展望する。
8	<b>東アジア物流新時代</b> グローバル化への対応と課題 池上寛・大西康雄編 2007年 224p. 2940円	グローバル化は国際分業を進め、物流を活発化させた。アジアでは港湾、空港などの物流インフラの整備が進む。アジアにおける国際物流の状況を項目別、各国別分析で検討する。
7	<b>FTAの政治経済学</b> アジア・ラテンアメリカ7カ国のFTA交渉 東茂樹編 2007年 258p. 3465円	FTA交渉を事例に、アジア・ラテンアメリカ7カ国の経済、産業面における変革と政治アクターの対応を分析して、各国の制度的枠組や政策決定過程の特徴を浮き彫りにする。
6	<b>巨大化する中国経済と世界</b> 小島麗逸・堀井伸浩編 2007年 306p. 3990円	中国経済の急成長はなぜ実現されたか、また世界経済にどのような影響を与えつつあるか、そして世界経済との相互依存が深まるなかで国内生産と供給にどのような変化を生み出したか、を分析する。
5	<b>人間開発の政治経済学</b> 野上裕生著 2007年 141p. 1785円	国連開発計画の『人間開発報告書』が提起した「人間開発」の思想が開発協力・開発研究に与える知的インパクトを素材に開発理論の未来を考察する。
4	<b>東アジアFTAと日中貿易</b> 玉村千治編 2007年 259p. 3360円	現状の日中貿易構造の特質と自由化に向けた問題点を浮き彫りにし、東アジアFTA構想における日中経済の役割を展望するうえでの重要な素材となることを期待。
3	<b>一村一品運動と開発途上国</b> 日本の地域振興はどう伝えられたか 松井和久・山神進編 2006年 266p. 3570円	大分県の一村一品運動が開発途上国の注目を集めている。現地調査をふまえ、一村一品運動の何がどう開発途上国へ伝えられたかを探りながら、地域振興のあり方を検討する。

ISBN978-4-258-29014-7  
C3331 ¥4300E



9784258290147

定価4515円  
(本体4300円+税5%)

虚像と実像  
21世紀ラテンアメリカの左派政権

宇野井茂雄 編

売上カード

定価4515円  
税5%

補充注文カード

書店 (帖合) 印

注文 冊

アジア経済研究所

遅野井茂雄  
宇佐見耕一 編

21世紀ラテンアメリカの左派政権  
.. 虚像と実像

定価4515円

(本体4300円+税5%)

注文 月 日



9784258290147

ISBN978-4-258-29014-7  
C3331 ¥4300E